

フォークソングコンサート

in北茨城 Part II

わが大地のうた 「小さな村」から

笠木透と雑花塾 with ヒューマンファーマーズ

松平晃(トランペット)、ハミングバード(コーラス)、ひだまりの会(オカリナ)

出店 イワナ焼き with 骨酒

みやげ 腹いっぱい元気

きつぷ **¥1500** 1ドリンク付
当日 ¥2000 小学生以下無料
とき 7月17日(土) 午後2時開演
ところ 北茨城市
マウント **あかね**

かつて日本にフォークソングが根づこうとする時代に、一つの画期となった大きなイベント、それが「中津川フォークジャンボリー」でした。ここをステップとして、吉田拓郎ら多くのフォーク歌手がメジャーになっていきました。いっぽう、売ることを優先する音楽を良しとせず、暮らしの中から丸ごとの思いを表現することにこだわりつづける人々がいました。そこから生まれた歌の数々は、大地と自

然と、そして人間への賛歌でした。暮らしの中で流す汗と涙をいとおしみ、笑ったり怒ったり泣いたりの日々を重ねることへの応援歌でした。「伝説」の中津川ジャンボリーを企画し成功させた中心人物が笠木透、その人です。いま、各地の小さな村とそこに生きる人々の思い・誇りを讃えるコンサートツアー「小さな村シリーズ」で全国各地をめぐる笠木透と雑花塾。ふたたび北茨城で。